

授業科目名	デッサンⅠ		科目コード	104011	
開講クラス	情報システム科	コース	CGクリエイターコース	学 年	1 年
担当教員	野元仁美		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )		
	実務経験内容・現在宮崎アートセンターにてデッサン教室を主宰し、児童、受験生、クリエイター、一般の方のデッサン指導にあたっている。 その経験を活かし、クリエイターとして活躍できる技量に育成する。				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期 ・ <input type="checkbox"/> 通年 ・ <input type="checkbox"/> 特別講義 ・ <input type="checkbox"/> その他		授業コマ数	60 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ <input type="checkbox"/> 選 択 ・ <input type="checkbox"/> 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	基礎から学ぶ鉛筆デッサン			
	著 者	代々木ゼミナール造形学校 石川 聡 岡田 浩志 共著			
	出版社	MDN コーポレーション			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	鉛筆デッサン基本の「き」				
授業形態	講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習				
<p>&lt;授業の目的・目標&gt; デッサンの基礎を学ぶことで、クリエイターに必要な観察力、造形力、思考力を身につけることができる。基礎を身につけ、技術を活かし、石膏デッサン、もしくは複数モチーフデッサンに取り組み、ポートフォリオ用のデッサン作品を作成。クリエイターとして活躍できるデッサン力の土壌を養う。</p>					
<p>&lt;授業の概要・授業方針&gt; 鉛筆 (6B~4H)、ねり消しゴムを使って、目の前のモチーフをよく観察して描きます。形、立体の基礎知識、陰影の付け方を学び、形のとり方、計り方、修正の仕方を繰り返し実践することで、客観的に3次元のものを2次元で表現する力を身につけます。 一つのテーマが終わるごとに講評会を行い、成長を計ります。</p>					
<p>&lt;成績基準・評価基準&gt; 試験 (もしくはデッサンコンクール) を行います。3 時間で立方体 (直方体)、円柱、球体の形をデッサンし、形や陰影の理解度を確かめます。 授業態度 20%、スケッチブック提出を 40%、学期末試験 (もしくはデッサンコンクール) 40%の合計で成績を出します</p> <p>優 : 100 点~81 点 良 : 80 点~70 点 可 : 69 点~60 点 不可 : 59 点~0 点 ※出席率が 80%を満たしていない場合や課題未提出の場合は、評価を不可とします。</p>					
<使用問題集・注意事項>					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 無し					

授業科目名		デッサン I	
回	授 業 内 容		回
1	デッサンとは デッサンの目的 デッサンの時の姿勢について 鉛筆の使い方		
2	りんごの描き方 (りんごを自由にノーヒントで描いてみる)		
3	りんごの描き方 (形の構造を学び、観察して描いてみる) 講評		
4	幾何形態 (立方体、直方体、円柱、球) について学ぶ		
5	透明の立方体を観察して描く (パースについて学ぶ)		
6	色んな角度から見た立方体の図を模写する		
7	白い立方体を描く (パース、角度に留意して形をとる)		
8	白い立方体を描く (面の角度を意識して陰影をつける)		
9	白い立方体を描く (完成、講評)		
10	直方体 (ティッシュ箱) を観察して描く (比率の測り方の説明)		
11	直方体 (ティッシュ箱) を観察して描く (パース、角度、比率に留意して形をとる)		
12	直方体 (ティッシュ箱) を観察して描く (面の角度を意識して陰影をつける)		
13	円柱 (トイレットペーパー) の形の構造、形のとり方、陰影の付け方を学ぶ		
14	円柱を観察して描く (楕円の見え方に留意して形をとる)		
15	円柱を観察して描く (光の方向に注意して陰影をつける)		
16	球体の構造、形の取り方、陰影の付け方を学ぶ		
17	球体を観察して描く (真円を描く)		
18	球体を観察して描く (反射光に留意して陰影をつける)		
19	円錐 (三角コーン) の形の構造、形の取り方、陰影の付け方を学ぶ		
20	円錐の形を正確にとる (底の正方形のパース、円錐部分の左右対称性に留意)		
21	円錐の陰影をつける (カラーコーンの光沢感を出す)		
22	透明のグラスを描く (円柱の復習、透明で光沢のあるものの描き方)		
23	透明のグラスを描く		
24	透明のグラスを描く		
25	水とストローの入った透明のグラスを描く (水中の湾曲の観察)		
26	水とストローの入った透明のグラスを描く		
27	水とストローの入った透明のグラスを描く		
28	スプーンを描く (湾曲したものの形、金属の質感)		
29	スプーンを描く		
30	スプーンを描く		

回	授 業 内 容	回
31	文字の印刷された箱を描く (直方体、文字のパス、文字の大きさ、形)	
32	文字の印刷された箱を描く	
33	文字の印刷された箱を描く	
34	文字の印刷された箱を描く	
35	文字の印刷された箱を描く	
36	文字の印刷された箱を描く	
37	文字の印刷された缶を描く (文字のパス、大きさ、円柱、缶の質感)	
38	文字の印刷された缶を描く	
39	文字の印刷された缶を描く	
40	文字の印刷された缶を描く	
41	文字の印刷された缶を描く	
42	文字の印刷された缶を描く	
43	ペットボトルを描く (透明感、円柱、ラベルのパス)	
44	ペットボトルを描く	
45	ペットボトルを描く	
46	ペットボトルを描く	
47	ペットボトルを描く	
48	ペットボトルを描く	
49	花を描く (花の構造、立体感、有機物の質感)	
50	花を描く	
51	花を描く	
52	花を描く	
53	花を描く	
54	花を描く	
55	紙風船を描く (球体、紙の質感、固有色)	
56	紙風船を描く	
57	紙風船を描く	
58	紙風船を描く	
59	紙風船を描く	
60	紙風船を描く	